

学校教育目標

笑顔輝く 楽しい学校

～めずから学び めかまと学び めんなで伸びる～

校訓

〇かしこく 〇なかよく 〇たくましく

経営推進の合言葉「3つのC」

Cchallenge（新しいことに積極的にチャレンジ）Chance（チャンスをつかむ）Change（より成長した自分にチェンジできる）

学校教育ビジョン

「与野南小学校で学ばせたい」との期待と信頼に応える学校創り

～「凡事徹底」+3つのC＝楽校～

「凡事徹底」を合言葉に協働共励の組織づくりを推進し、新しいことに積極的にチャレンジし、チャンスをつかんで、より成長した自分にチェンジできる学校

めざす子ども像	めざす学校像	めざす教師像
○進んで学習する子 （かしこく）（知） ○思いやりのある子 （なかよく）（徳） ○多様な人々と協働できる子（なかよく） （コミュニケーション） ○体をきたえる子 （たくましく）（体）	〔学ぶ喜びのある学校〕 ○子どもたちが生き生きと学び活動する学校 〔学び合い高めあう学校〕 ○子どもたち、教職員が協働して向上をめざす学校 〔つながりを大切にする学校〕 ○人との触れ合いやつながりを大切にし、安心安全な学校	〔教育実践の『質』にこだわる教師〕 ○教育実践の「質」にこだわりをもち、基礎的・基本的なことを楽しく指導できる教職員 〔子どもの心に寄り添いともに喜ぶ教師〕 ○子どもの心を理解し、子どもと行動することに喜びをもてる教職員 〔保護者や地域とともにある教師〕 ○保護者や地域の声に誠実に向き合い、日々の教育活動のために協働できる教職員

今年度の重点・努力点

重点・努力点1	主体的・対話的で深い学びの実現
○「自立した学習者」の育成を図る授業づくりの推進 ・ICT環境を活用した個別最適な学びと協働的な学びの視点での授業改善を図る ・学習者の視点に立ち、深い教材研究に根差したきめ細やかな指導の充実を図る ・「学びのポイント」（じしゃく）を意識した授業の推進 ・授業規律の徹底 ・STEAMS教育の推進 ・タブレット端末の責任ある活用に向けた、情報モラル教育を推進する	
重点・努力点2	共感的人間関係を育む学級経営、豊かな心と健やかな体を育てる教育の推進
○「多様性」、「自主性」、「つながり」を大切にした学級経営の推進 ・教師の言葉の力を磨き、子どもと対話を続け、多様な考え方を互いに受け入れる学級経営を推進する ○協働力、思いやりの心を育む縦割り活動（ハッピータイム）の推進 ○道徳教育、人権教育の推進 ・「考え、議論する道徳」の授業づくりの推進 ・人権尊重の視点に立った学校づくり・学級経営の推進 ○「子どものための体力向上サポートプラン」の推進 ・体育の授業づくりの充実と運動の日常化を目指した体力向上の取組を推進する	
重点・努力点3	コミュニティ・スクールによる連携・協働体制の構築
○保幼小の連携と小・中一貫教育の強化 ○学校運営協議会とS S Nの連携・協働 ○P T A活動、地域ボランティアとの連携・協力 ・子どもの対話力の向上を図った学校、家庭、地域の取組を推進する ・学校、家庭、地域が協働したあいさつ運動を深化する	
重点・努力点4	特別支援教育の充実
○ユニバーサルデザインの視点に立った学習環境整備 ・一人ひとりのニーズに応じた教室環境整備、学級づくり、授業づくり、生徒指導を実践する ○交流及び共同学習の推進 ・特別支援学級と通常の学級との交流及び共同学習を推進する	
重点・努力点5	安全・安心の管理体制の強化
★早期発見・早期対応（3S：確実に suruly・誠実に sincerely・迅速に swiftly）をキーワードに ○施設、設備の安全管理 ・学校の施設・設備の安全点検を確実に実施し、不具合に対して迅速に対応する ○教育相談体制の強化 ○特別支援の支援体制の充実 ○「Sola るーむ」の整備とスクールダッシュボードの活用 ・S C、S S W、さわやか相談員等と担任等が連携した学校におけるカウンセリング機能の充実を図る ・日常観察、スクールダッシュボードによる、児童の多面的な実態把握と支援を強化する	